

男女共同参画推進委員会（第 66/67 期合同委員会）議事録

開催日時：2011 年 9 月 26 日 13:30～16:00

出席者：笹尾、高山、加賀山、谷口、栗本、小形、嘉規、鳥井、江尻、門野、松尾

0. 各委員の自己紹介を行った。

1. 前回議事録の確認を行った。（資料 2）

2. 学協会連絡会運営委員会（第 4 回）の報告

- ・ 報告を承けて若干の意見交換が行われた。

- ・ 幹事学会の確保、引き継ぎの問題、各学会担当委員の頻繁な交代など。

- ・ 学会会員に占める女性会員数、その割合についてのデータが紹介された。物理学会は 5% と少ない。→世代間の比率の差は大きいので、この数字だけでは必ずしも判断できない？

- ・ 学協会連絡会主催シンポジウム対応：会場（筑波大学-大学会館）が分かりにくいので、各学会の会員で筑波大学に所属する方を探してお手伝いをお願いしてはどうか、という学協会側の提案については、つくば地区ということで湯浅、板倉に打診することになった。

3. 第 4 回 IUPAP-WIP について：

会誌「男女共同参画推進委だより」の原稿の確認を行った。

WIP で採択された決議案については、ウェブ上に内容が流れた段階で適宜対応する。

4. 富山大でのインフォーマルミーティングについて：

「物理研究者のワーク・ライフバランス」のテーマのもとで行われた講演会について、資料 4、8、9 を眺めながら意見交換を行った。

- ・ ここでの議論を次の「男女共同参画推進委だより」に寄稿してはどうか。

- ・ 上記資料中、公開できるものはウェブ上で公開する。

5. 学協会連絡会主催シンポジウムについて：

プログラムの確認、参加予定者の確認。旅費、参加費は学会から支給。

6. 日物応物合同委員会について：

- ・ AAPPS-WIP の日本開催（2013 年、日本側連絡担当＝松尾）の準備に対応する。（APPC の一部として開催。）

- ・ IUPAP WIP-WG の国際的活動に物理分野が一体となって対応するための組織。

- ・ 日物、応物それぞれの学会理事会で承認済み。
7. 「女子中高生夏の学校」実施状況について：
参加者が少なかったが、成功裏に開催された。
→専攻分野の選択について母親、初等教育（理科教員）の持つ影響力が議論された。
8. 第 66 期から 67 期の引き継ぎについて：
- ・ 副委員長＝高山
 - ・ 学協会連絡会担当＝江尻・小形（＋笹尾）
 - ・ 広報担当＝村上・栗本（＋笹尾）
 - ・ 女子中高生担当＝嘉規・興治・湯浅
 - ・ 年会シンポ担当＝加賀山（10 月末締め切りを想定して内容をつめる）

以上。